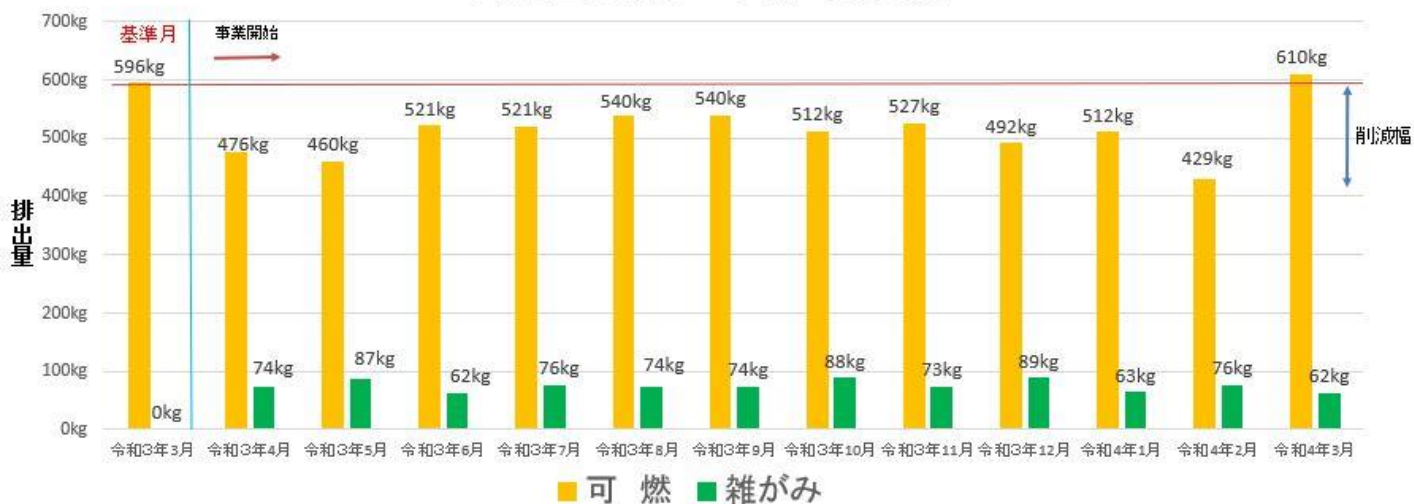


## 《 令和3年度 ごみ減量化モデル事業実績報告 》

- ① 事業期間：令和3年3月1日～令和4年3月31日（令和3年3月は準備期間）
- ② 参加世帯：30世帯（仲井1区15世帯 馬場区15世帯）
- ③ 事業内容：コンポスト容器等の活用による生ごみの減量や、水切りの徹底。  
ごみ分別の徹底。特に「雑がみ」を水曜日に資源物として排出。  
剪定枝や刈草の自家処理又は堆肥化。  
可燃ごみ（週2回）及び紙類などの資源物（月2回）の重量測定。

ごみ排出量の推移 令和3年度実績



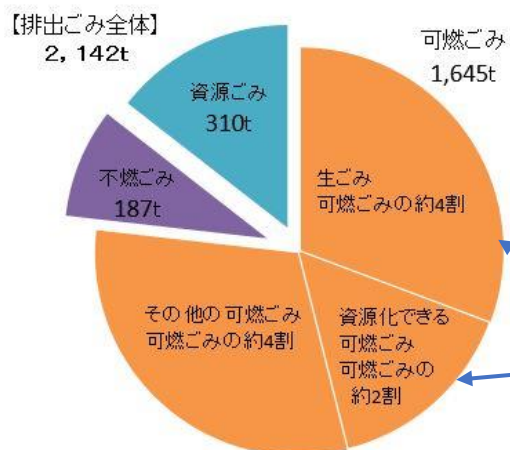
※3月は基準月とするために従来通りの出し方をお願いしています。

※3月を基準に増減を見ることから「雑がみ」の数値が3月は「0」になっています。

### 《経費の削減効果》

- ・可燃ごみの削減量 **1.013 t**  $1.013 \text{ t} \times 35,000 \text{ 円/t} = 35,455 \text{ 円}$  の費用削減
- ・雑がみ回収量 **0.899 t**  $0.899 \text{ t} \times 3,000 \text{ 円/t} = 2,697 \text{ 円}$  の売却収入
- ※ごみの削減量合計 **1.912 t**
- ※経費削減合計 = **38,152 円**

### 《 令和3年度に町が排出した一般家庭ごみの内訳 》



町から令和3年度に排出された家庭系  
可燃ごみは約**1,645 t**。

町が令和3年度に小川地区衛生組合に  
ごみ処理のために支払った負担金は  
約**1億1,100万円**。

この金額はごみの重量で決まります。

この部分がモデル事業で  
削減対象となるごみです。  
(可燃ごみの約6割)